

HAPPY 1ST BIRTHDAY!

平成28年6月生まれのお子さんたち

1歳児健康相談の時に、お誕生会を開きました。保育所に通う5歳児さん手作りのカバンと、町からの絵本とお誕生カードをプレゼント!

今後の健やかな成長をお祈りいたします。



7月10日(月) 1歳児健康相談 保健センターにて

健診に行きましょう♪

健診は、お子さんの成長を確認するための大事な機会です。保護者の皆さまに関心をもっていただくために1歳児相談でお誕生会を開いています。今後も保護者の皆さまにより一層の関心をもっていただくことを目的として写真を掲載します。

子どもの健診・健康相談

実施場所 役場1階保健センター

- ◆4ヶ月児健診 8/25 (金) 13:30~
- ◆6ヶ月児相談 8/ 1 (火) 13:30~
- ◆10ヶ月児健診 8/25 (金) 13:00~
- ◆1歳児相談 8/ 4 (金) 9:30~ (平成28年7月生まれ)
- 8/ 1 (金) 9:30~ (平成28年8月生まれ)
- ◆2歳児相談 8/18 (金) 9:30~ (平成27年7月生まれ)
- 9/ 4 (月) 9:30~ (平成27年8月生まれ)
- ◆3歳半健診 8/28 (月) 13:00~
- ◆乳幼児健康相談 8/ 2 (水) , 8/16 (水) 9:00~11:30

みんな一緒に《おそびひろば》へ

《“すくすくひろば”の日程》

- 武者越保育所 8月2日(水) 水遊び楽しいな♪
- 田保育所 8月8日(火) わあーい プールだ!
- 向島保育所 8月9日(水) 大きなプールであそぼう♪

《“なかよしひろば”の日程》

- 親子サロン室 8月10日(木) 親子ヨガ
- 8月31日(木) ふれあいあそび

《“ひまわりひろば”の日程》

- ひまわり保育園 8月21日(木) プールであそぼう

※水分補給ができるように、お茶をご用意ください

◆電話・来訪相談ご利用ください
☎63・6066
(月~金曜日 ☎10:00~15:00)
受け付けています

◆親子サロンへ遊びに来てね
(月~金曜日 ☎10:00~15:00)
場所:向島保育所2階
お問い合わせ:向島保育所(☎63・4153)
子育て支援センター(☎63・6066)

※内容は変更することもあります

8月 おいでよ、子育てサークルへ

- 23日(水) 吉川子育てサークル 10:00~吉川公民館(水あそび)
- 24日(木) ピンポンパン(田子育てサークル) 10:00~田区民センター(小麦粉粘土)
- 25日(金)エンゼルちゃん(湯浅子育てサークル) 10:00~いきいきふれあい館(水あそび)

9月 すくすくひろばの日程

すくすく3園合同ミニ運動会

日程: 9月14日(木)

※警報が出た場合は15日(金)に延期
場所: 総合センター2階 集会室 10時~
※今回は事前に申込が必要です
メ切: 8月31日(木)

申込は子育て支援センターまで
☎63・6066

町内のすくすくひろばのお友だちみんな
で“ふれあいあそび”や“ゲーム”を楽し
みませんか?

地元地域のつながりを大切に

湯浅 人 第4回
湯浅伝建地区保存協議会会長
木下智之さん

と木下会長は語った。

湯浅町の北町・北浜町・北中町・北鍛冶町を中心とした地域は、重厚な瓦葺の屋根と繊細な格子が印象的な昔ながらの町家や、白壁の土蔵が建ち並んでいる。この地域は平成18年12月に和歌山県で初めての重要伝統的建造物群保存地区(以下、重伝建地区)として文化庁より選定された。湯浅町は古くから醤油醸造で栄え、醤油醸造の発祥地として知られている。また、平成29年4月28日には「醤油醸造のストーリー」が日本遺産として認定された。

重伝建地区の小路を入ったところにある「甚風呂」は江戸時代の嘉永年間以前から昭和60年まで続いた公衆浴場、現在は古民具などを展示し、建物を歴史資料館として公開している。

この甚風呂の公開活用など、重伝建地区の活性化に尽力されてきたのが、重伝建地区の住民で組織された湯浅伝建地区保存協議会である。会長の木下智之氏に話をうかがった。

「今日、重伝建地区にはさまざまな課題があり、中でも重伝建地区の住民活動にかかると費用の捻出が一番の課題であったとい。そこでまず始めたのが「豆わらじ」だ。この「豆わらじ」はストラップサイズの大きさが、すべて手編みで、最初は木下会長が一人で作成していたそう

だ。「当初思っていたよりも売れ行きが好調で、夜通し製作しても間に合わないときもあった。そこで、教室などを開き、製作出来る人材の育成なども行った。」

「実際に私たちは「観光客」のためというよりも、「地元地域の住民」のために、と思っています。」と語った。それはなぜか、という問いに対して「地元住民のつながりが大切だと考えているからです。天神飾りなどもそうですが、地元住民の寄合の場を設けることによって、住民同士のコミュニケーションが増え、色々なイベントを楽しんでもらうことで、観光に来られた方たちも自然と楽しめる場所を作りたいのです。実際、観光地となる場所に暮らしている人たちが気軽に楽しそうなのが、景観以外の付加価値となって、「行って良かった」と感じる人が多いですからね。」と木下会長は語った。

このように、「地域住民のつながりを大切にしたい」という熱意が、今日の活発な活動を支えているのだろう。



Vol. 8 アジサバ Walker 町内各保育所サッカー教室

今回は武者越保育所でのサッカー教室に参加してきたアジ〜!

からだづくりの一環として開かれたサッカー教室はアルテリョの選手たちが先生になって楽しく教えてくれたサバ〜

保育所みんなと一緒にからだを動かすのが楽しかったアジ〜

サッカーも楽しかったサバ〜!

ぼくたちに来てほしい方は、役場まちづくり企画課 広報担当まで連絡を!